

トップニュース

子どもたちの笑顔のために募金

宗派・重点プロジェクト実践目標「(貧困の克服に向けて~Dāna for World Peace~) 子どもたちを育むために」の一環として取り組む「子どもたちの笑顔のために募金」に、昨年2月から1年間で2731万8130円が寄せられた。4月にはその一部を、浄土真宗本願寺派全国児童養護施設連絡協議会(=全養本派クラブ)加盟の全15園に届けた(在園生544人に各1万円、就職や進学で施設を卒業した52人に各3万円の計700万円)。全養本派クラブへの支援は5回目。全養本派クラブの子どもたちから、「ご寄付いただいたみなさまへ」と、このほど感謝の寄せ書きや手紙などが本山に届いた。その一部を紹介する。(2面に募金方法)

全養本派クラブ

お礼の手紙

ありがとう

大阪西本願寺常照園



龍山学苑

【ご寄付をいただいた皆様へ】
「ご寄付をいただいたみなさまへ」と、このほど感謝の寄せ書きや手紙などが本山に届いた。その一部を紹介する。

【ご寄付をいただいたみなさまへ】

【卒園生】
4月からは社会人として働いています。これまで支えてくれた方々に、恩を返せるようにがんばって働きたいと思っています。今までたくさん支援をしていただいた方に感謝しています。本当にありがとうございます。(生駒学園)

卒園生

【在園生】
「ご寄付をいただいたみなさまへ」と、このほど感謝の寄せ書きや手紙などが本山に届いた。その一部を紹介する。

在園生

【ご寄付をいただいたみなさまへ】
「ご寄付をいただいたみなさまへ」と、このほど感謝の寄せ書きや手紙などが本山に届いた。その一部を紹介する。

【ご寄付をいただいたみなさまへ】
「ご寄付をいただいたみなさまへ」と、このほど感謝の寄せ書きや手紙などが本山に届いた。その一部を紹介する。



共栄養育園

洗心寮
ご寄付をいただいたみなさまへ
児童養護施設 洗心寮

鷹巣学園
ご寄付をいただいたみなさまへ
鷹巣学園

倍生慈童苑
ご寄付をいただいたみなさまへ
倍生慈童苑

「和顔愛語」をありがとうございます
全養本派クラブ会長 堀 浄信 (熊本・光明園理事長)

人。悲しい時は悲しい、つらい時はつらいです。でも、そんな時に、ちょっとだけ顔をあげて、周りを見渡してほしいとお願いします。

- 全養本派クラブ加盟園
●栃木県真岡市・あかつき寮
●福井県大野市・倍生慈童苑
●名古屋守山区・金城六華園
●大阪府東大阪市・生駒学園
●同吹田市・大阪西本願寺常照園
●同茨木市・子どもの家
●山口県防府市・防府海北園
●山口県周南市・共栄養育園
●高知市・南海少年寮
●福岡県大任町・誠慈学園
●佐賀県基山町・洗心寮
●熊本県水俣市・光明園
●同・湯出光明園
●熊本市北区・龍山学苑
●大分県玖珠町・鷹巣学園

本願寺新報 hongwanji journal

6月20日(木曜日) 毎月1日・10日・20日発行

発行所 本願寺新報社
京都市下京区堀川通花屋町下ル 浄土真宗本願寺派(西本願寺)
〒600-8501 本願寺出版社内
電話 075(371)4171(代) / FAX075(341)7753

創業1400有余年の寺社建築技術
剛 金剛組
https://www.kongogumi.co.jp/
フリーダイヤル ☎ 0120-054-731

新しい「領解文」(浄土真宗のみ教え)
南無阿彌陀仏
「われにまかせよ そのまま教え」の 弥陀のよび声
私の煩悩と仏のさとりは 本来一つゆえ
「そのまま教え」が 弥陀のよび声
ありがとう といだいて
この愚身をまかす このままで
救い取られる 自然の浄土
仏恩報謝の お念仏
これもひとえに
宗祖親鸞聖人と
法燈を伝承された 歴代宗主の
尊いお導きに よるものです
み教えを依りどころに生きる者 となり
少しづつ 執われの心を 離れます
生かされていることに 感謝して
むさぼり いかにに 流されず
穏やかな顔と 優しい言葉
喜びも 悲しみも 分かち合い
日々に 精一杯 つとめます

赤光 白光
「医者」の云うことは患者にとって
一種の信仰のようなもの。だから実際、病名が解らない時でも、すぐ適当な病名をつけてやって一応安心させてやることだ。
大学病院を舞台に教授の座をめぐる医師たちの暗闘や医療過誤の問題などを描いた作家・山崎豊子さんの小説『白い巨塔』の言葉だ。
慎重に診断を下そうとする内科の助教授に対して、上司の教授のこの言葉が印象に残っている。
▼「適当な病名」をつけられたのでは、患者はたまったものではない。一方で検査しても病名が判明しないのも患者には不安なものだ。しかし、「適当な病名」でごまかされた患者が背負い込むリスクを考えれば、時間がかかっても正しい診断を下される方が患者のためなのは言をまたない。
▼昨年末に心臓の精密検査で1週間ほど大学の付属病院に入院した。入浴時などを除いてほぼ常時、体に心電図計を装着し、カテーテル、MRI、心エコーなど、さまざまな検査が続いた。多くの人に取り巻かれ大がかりな検査を受けている時は、「かなり問題があるのでは」と不安が募った。
▼入院中に受けた検査は10以上に及んだが、結果は「特に顕著な異常などは認められない」。そのことを主治医から告げられた時は、心底から安堵した。検査漬けの日々はつらかったが、「適当な病名」でごまかさず、「徹底的に検査し心配の種を一つ一つ消しましょう」と真摯に診察にあたってくれた医師らに感謝したい。

法蔵館
https://pub.hozokan.co.jp
お盆のはなし
浄土真宗の教え
親鸞のダイナミズム

電子書籍DVD-ROM
善光寺如来御絵伝
真宗相傳叢書
真宗全書
真宗史料集成

探究社
お盆 よろこび
浄土真宗の風景
三上 徹道
近松 寛道
伝説とお盆

最新刊
真宗からの華厳・天台読本一経典編
北塔光昇著
定価1980円(税込)
『大無量寿経』読本一
北塔光昇著
定価1320円(税込)